

五十鈴の風

平成29年1月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を

賀
春

- 年頭のあいさつ・・・院長 藤本 昌雄
- 院内部署シリーズ・・・総務課 施設担当
- 健康メモ・・・ノロウイルスについて
- 看護部シリーズ・・・感染管理室から「冬の感染症」について
- 院内各科紹介・・・産婦人科
- 院内トピックス・・・総合防災訓練を行いました
ロビーコンサートを開催しました
- 栄養管理室だより・・・胃腸にやさしい「かぶら蒸し」



平成28年12月1日実施の防災訓練の様子(自衛隊ヘリコプターからの患者搬送)

事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(総務課 樋口)までお願いします。

市立伊勢総合病院理念

***** 人間性豊かな市民病院 *****
～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

迎春

年頭のあいさつ

病院事業管理者 院長 藤本 昌雄



謹んで初春のご挨拶を申し上げます。新年を寿ぎ皆様のご盛運をお祈り致します。

新病院の建設工事が始まりました。平成31年1月の開院を予定し職員一同期待に胸を躍らせながら、使命感に燃え「市民の皆様の健康増進、生活の質向上」に向け努力を続けています。昨年には建設費高騰のなかでの議論において当院の在り方や規模そして経営不振が問われました。私は「市民病院の存在意義は保健（予防）、医療・ケア、介護そして福祉の分野において医師会等の関連機関・団体と協働して市の施策を推進、遂行していく」ことにあり、皆様の健康増進、生活の質向上に貢献する事であると考えます。更には地域包括ケアシステムの構築と発展そして「街づくり」に寄与していく役割を担っています。職員全員が「専門医療・ケアの充実」を図り、培った力を生活習慣病対策（健診・予防、早期診断・治療、介護予防、アレルギー対策等）に活用し皆様の「健康寿命（労働寿命）の延伸」を支援致します。

地域医療構想の中で当院に求められている役割は「①一定の急性期医療を担うほか、将来にわたり②回復期機能の充実を図っていくことにより、患者さんが住み慣れた地域で療養生活を行うことができる体制の構築を検討していくこと、また③在宅患者さんの急性増悪時の受入も担うこと」であります。新病院では①一般病床（急性期、50床減床）、②回復期病棟の整備・充実（10床増床）、③緩和ケア病棟（20床新設）、④医療型療養病床（20床）と策定されましたが、今後在宅医療における急性増悪の患者さんの入院増加が予測され、医師の確保を図りながら「地域包括ケア病棟」の新設など適切に対応していけるように準備しています。しかしながら今後の当院運営・経営には多くの課題が山積していますので、ひとつひとつ着実に解決していきたいと考えています。職員の心がまえ、体制につきましてもアメーバ組織（京セラ式病院原価管理手法）を取り入れ、職員一人一人が共通の目標と「病院の顔」「経営者」としての自覚を持ち積極的に病院運営・経営に参画するようなオール市民病院体制を構築していきます。

市民の皆様と職員の幸せを求めて進化を続ける病院でありたいと考えています。本年も変わらぬご厚情、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは皆様のご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

院内部署シリーズ

総務課 施設担当



私たち総務課管理係施設担当のスタッフは、職員3名、外部委託者3名の計6名で院内の設備関係業務を担っています。

仕事の内訳は、電気設備、機械設備、空調設備、衛生設備、医療ガス設備、消防設備等の維持管理及び施設の営繕業務です。日常は、維持管理上必要な各設備の点検や修繕等を中心に、異常・故障等があった場合には、すみやかな対応処置ができるよう常に努めています。ライフラインを含め患者様が院内で快適に過

ごしていただけるよう常に心がけております。

冷房に関しては、5月上旬より9月下旬まで、暖房は11月上旬より4月下旬までの計画で運転しています。光熱費節約につながる節電、節水にご協力のほどよろしくお願いします。

（総務課）

ノロウイルスについて

三重県感染情報センターによりますと、県内の2016年の12/12～12/18の感染性胃腸炎の患者数は1056人/45定点となっております。今の時期、感染性胃腸炎の中で最も多いのはノロウイルス感染症です。ノロウイルスに感染した患者の便や吐物中には大量に増殖したノロウイルスが存在し、これが他の人の手指に付着し、口に入り腸で増殖することで感染が成立します。



感染予防にはアルコール消毒では効果が乏しく、十分な流水で頻回の手洗いをし手指に付着したウイルスを減らすことが重要です。しかし感染力は強く、感染してしまうと発症までの潜伏期間は24～48時間で、嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られます。診断には迅速診断キット（3歳未満と65歳以上は保険適応）がありますが、2014年ごろから今まであまり流行していません。この遺伝子型（GII.17）のノロウイルスがみられるようになっております。

この遺伝子型のノロウイルスには免疫を持っていない人が多く感染の流行に拍車をかけているようです。また、これに感染していても迅速診断キットが陽性にならないこともあることが報告されています。

治療にはインフルエンザのように抗ウイルス薬はなく、補液など対症療法のみで数日以内に軽快しますが、お年寄りや子供では脱水によってしばしば重症になるため注意が必要です。

（内科 医師 上野 哲弘）

看護部シリーズ

感染管理室から「冬の感染症」について



冬の感染症というと、どの様な感染症を思い浮かべますか？

おそらく「インフルエンザ」と「ノロウイルス」を思い浮かべられたのではないのでしょうか。

例年、ノロウイルスによる感染性胃腸炎は11月中旬から12月末頃にかけて、インフルエンザ感染症は12月中旬から3月末頃にかけて流行します。これから本格的な流行期を迎えるインフルエンザ感染症の予防について少しお話しさせていただきます。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを含んだ飛沫を吸い込むことで感染します。このため、ウイルスを含んだ飛沫を飛ばさないように、またウイルスを吸い込まないように流行期にはマスクの着用が勧められています。このマスクの着用の他に意識して実践して頂きたい対策があります。それは、手洗いです。私たちは気付かないうちに何度も手で鼻や口を触っています。その手にインフルエンザウイルスが付いたらどうでしょうか。ウイルスが鼻や口から侵入し感染する可能性があります。ウイルスは目に見えません。インフルエンザに罹っている人が咳をして、ウイルスがドアノブやテーブルに付いていたとしても私たちは気付くことができません。このように飛沫を直接吸い込む以外に「人→物→人」と物と手を介した感染についても対策する必要があります。インフルエンザの流行期には、マスクとともにしっかり手洗いをしましょう。

院内感染の防止においても手洗いやアルコール手指消毒剤による「手指衛生」は、基本であり重要な対策とされております。これからも手指衛生の啓発をはじめ、感染防止に向けた様々な取り組みにより院内感染を防止し、皆さまに安心して治療・療養して頂けるよう努めてまいります。

（感染管理室 主任 嶋垣 耕世）



当院産婦人科では、現在、1名の女性の産婦人科専門医しかおりませんが、あらゆる良性の婦人科疾患を対象に診療をさせていただいております。総合病院にありがちな冷たい雰囲気や緊張感を排除し、気軽に相談できるようなアットホームな雰囲気づくりをスタッフ一同めざしています。産婦人科の待合室は古い施設ではありますが廊下からはみえない、すこし落ち着いた環境です。

現在、悪性疾患の治療はしていませんが、思春期の子どもから寝たきりのご高齢の女性すべての年齢の患者さまに心のかもった医療を提供しています。子宮筋腫 子宮内膜症 卵巣嚢腫、中高年に多い骨盤臓器脱などの手術も当院の先生方、三重大大学の産婦人科医師と一緒にこなっています。骨盤臓器脱に関しては、通常の膣式手術にくわえ、ここ数年、県内ではまだほとんどおこなわれていない先進医療のLSC（腹腔鏡下仙骨嚢固定術）も当院の外科専門医、泌尿器科専門医の先生方と一緒にできるようになり、良好な成績をおさめています。

加えて、思春期の子どもや、女性のための特殊外来（思春期外来・女性外来）もしております。一般外来ではなく、じっくり、ゆっくり相談したい方は、是非、ご予約のうえおこしください。

また、私達外来スタッフが中心となって結成している院外ボランティア「ティーンズ&ウーマンズクラブ・アイリス・伊勢」は小中学校、高等学校、いろいろな施設、様々な団体を対象に、性や体の教育、女性が元気ですごせるようにと、出前講座にいかせていただいております。是非お問い合わせください。

皆さん、気兼ねなく当科にご相談にお見えください。スタッフ皆でお待ちしております。

（産婦人科 部長 村松はるみ）

院内トピックス

総合防災訓練を行いました



昨年12月1日(木)、大規模地震を想定した総合防災訓練を行いました。

当院では、地震等災害対策委員会を組織し、毎年、当委員会で訓練を計画・実施しています。今回は、平日の午後2時にマグニチュード8、震度6強の地震が発生したと想定し、病院機能の維持、迅速な疾病者の治療行為の確保を目的に、情報伝達、トリアージ、診療、患者搬送、ヘリ受入、転院搬送、非常食の提供等の訓練を行いました。

訓練には病院職員のみならず、伊勢市危機管理課、伊勢市消防、自衛隊、伊勢保健所、伊勢地区医師会といった関係機関や、地元住民の皆さんにもご協力いただき、大規模災害発生時における手順や連携等を確認することができました。また、いろいろと課題も見えてきて、大変有意義な訓練を実施することができました。

今回得られた経験を活かし、これからも災害医療について学び、予期される大規模災害への対応力の向上に努めていきたいと思っております。

（地震等災害対策委員会）

ロビーコンサートを開催しました



当院では、折に触れさまざまな演奏などのご奉仕をいただいております。これまでも当院中央ロビーにおいて、日本舞踊やピアノ連弾のほか混声合唱団によるコンサートなど様々な催しを開催してきました。

昨年11月17日には、「風は秋色 思い出のフォークアルバム」と題し、「HAMAGUTI-BAND(ハマグチバンド)」の皆様による秋のミニコンサートが開催されました。今回のコンサートでは、入院患者さん等を対象に音楽による季節の情感とあわせ、

彩りあふれるような歌声により憩いのひとときを過ごしていただけたことと思います。

今後も継続的にコンサートなどの催しを開催していきたいと思っております。演奏などのご奉仕をしていただける方の募集も随時行っておりますので、ご協力をいただける方がみえましたら、是非ご連絡をお待ちしております。

(総務課)



栄養管理室だより 栄養士おすすめメニュー

胃腸にやさしい「かぶら蒸し」



年末年始は忘年会や新年会などの外食の機会が増え、胃腸の調子を崩しやすくなります。

暴飲暴食により胃もたれや消化不良を起こしたときは、傷んだ胃

の粘膜を再生するたんぱく質やビタミン、ミネラルをバランスよく摂るようにしましょう。また、今が旬のかぶや大根に含まれるアミラーゼなどの消化酵素も消化不良の改善に効果が期待できます。

今回は、かぶを使用した胃腸にやさしい「かぶら蒸し」をご紹介します。

<1人分の栄養価> *エネルギー 60kcal *たんぱく質 6.9g *食塩 1.2g

材料(2人分)

- たら……………1切
- 塩・酒……………各少々
- かぶ……………中1個
- 卵白……………1/2個
- だし汁……………100cc
- 酒……………大さじ1
- 薄口しょうゆ……………小さじ1/2
- 塩……………小さじ1/4
- みりん……………小さじ1
- 片栗粉……………小さじ1
- ゆず……………少々
- わさび……………少々

A

作り方(レシピ)

- ① たらは、塩をふっておく。
- ② かぶはすりおろし、ザルに上げて軽く水気を切り、角が立つくらいに泡立てた卵白と混ぜ合わせる。
- ③ 蒸し椀にたらを置き、酒をふる。蒸気が上がっている蒸し器に入れて、中火で蒸す。5分経ったら②をたらの上のにせて、さらに3~5分蒸す。
- ④ 鍋にAを入れてひと煮たちさせ、水小さじ2で溶いた片栗粉を加えて混ぜ、あんを作る。
- ⑤ 蒸し上がった③の上から④をかけ、千切りにしたゆずとわさびを添える。

市立伊勢総合病院全科診療表 (平成28年10月1日現在)

※=休診

診療科	月	火	水	木	金		
内科	1診	※	池田	藤本	呼吸器 畑	藤本	
	2診	※	山崎	江見	鈴木	呼吸器 畑	
	新患	3診	受付11時まで 畑	第1・3・5 江見 第2・4 仁木	池田	受付11時まで 徳田敦	消化器新患 鈴木
		4診	佐藤	※	玉井	第1・3・5 山崎 第2・4 本多	松田
	6診	消化器 藤本	榎村	※	※	池田	
	特殊外来	※	食事療法(診療) 藤本	消化器 山崎	消化器 仁木	第3金曜日 ベース メーカ外来	
	循環器内科	※	食事療法 (栄養指導)	※	午前・予約のみ 向井	江見	
	神経内科	新患	1診	(紹介のみ)			
		再来	1診	(予約のみ)			
		再来	2診	(予約のみ)			
外科 消化器外科	1診	伊藤史	山崎	伊藤史	野田	担当医	
	2診	武井	山崎	第1・3・5 岡本 第2・4 武井	岡本	※	
	3診	※	※	※	弓削	※	
整形外科	1診	紹介新患 原	新患 紹介新患 吉田	新患 紹介新患 鈴木	新患 紹介新患 浅野	新患 紹介新患 里中	
	2診	再診 里中	再診 鈴木	再診 原	※	再診 吉田	
	3診	新患 宮村	再診・紹介新患 リウマチ・手の外科 原	再診 里中	※	再診 (10時30分から) 鈴木	
放射線科 (放射線科)白濁 ライオンック室	治療新患・再診	※	※	※	※		
麻酔科 (院内予約のみ)	麻酔外来 倉田・木下	麻酔外来 倉田・木下	麻酔外来 倉田・木下	※	※		
緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※	※		

診療科	月	火	水	木	金	
皮膚科	1診	新患・再診 中	再診 西井正美	新患・再診 宮崎	新患・再診 西井正美	新患・再診 西井正美
	2診	新患・再診 宮崎	新患 中	※	新患・再診 宮崎	新患・再診 中
泌尿器科	堀内	今村	東	堀内	今村	
産婦人科	午前	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ
	午後	(手術)	はるみ 患者期外来 (予約のみ) はるみ	※	(手術)	※
女性外来 (午後・予約のみ)	※	※	はるみ 金子	※	※	
漢方外来 (午後・予約のみ)	※	※	中山	※	※	
小児科	午前	※	※	※	※	
耳鼻咽喉科	石永	※	※	※	※	
眼科	1診	中世古幸	受付10時まで 中世古幸	中世古幸	中世古幸	中世古幸
	2診	中世古直	受付10時まで 中世古直	中世古直	中世古直	中世古直
精神科	※	狩山	※	※	※	
歯科 口腔外科	初診	森	堀部	木下	堀部	森
	再診	木下	木下	森	木下	木下
	再診	堀部	森	堀部	森	堀部
形成外科	※	※	診察開始 10時から 第2・4 杉浦	※	※	
リハビリテーション科	※	毎週火曜日 前田	9時~12時 ※	※	※	
脳神経外科	※	※	※	※	畑崎	
健診 センター	1診	江見史	江見史	泉	江見史	西井三
	2診	金子	金子	金子	稲守	山崎
	婦人科	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ

★脳神経外科は金曜日の11時~17時以外は医師不在です。
★耳鼻咽喉科は月曜日の午前中以外、医師不在です。★小児科は金曜日の午前中以外、医師不在です。
★形成外科は金曜日及び第2・第4水曜日の午前中以外、医師不在です。

バス時刻表 (平成29年1月1日現在) のりば 病院前(玄関前)

行先	時刻	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	備考
松尾観音經由 大倉うくす台			37	12	12									
山角經由 大倉うくす台						8	8	8	8	8	8	8	8	
伊勢学園前經由 伊勢市駅前					38	38	38	38	38	38	38	38	38	※は山角經由 緑字は平日のみ ●日祝日と8月13日~ 15日は伊勢市駅前止め
宇治山田駅前經由 伊勢赤十字病院	49													
いせトピア經由 有滝			36		36		36							
伊勢学園前經由 有滝										38		38		
伊勢市駅前經由 道方						16	51							
イオン伊勢店		19	9	17	19	17	19	17	19	17	19	17	13	
イオン經由 五十鈴川駅前		47	47	47	47	47	47	47	43	33	33			
五十鈴川駅前				46										
サンアリーナ經由 夫婦岩東口			58				43							
伊勢IC經由 御座港											59			

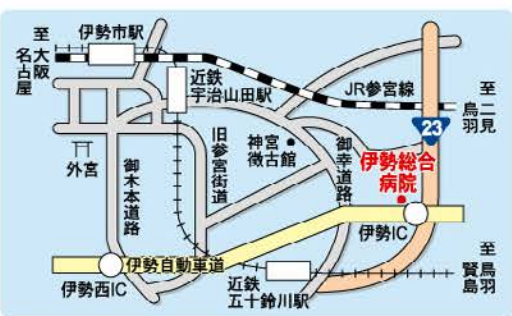
のりば 病院西口

行先	時刻	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	備考
復古館前 宇治山田駅前 伊勢市駅前經由 外宮前		23	23	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	24	24	▲18 緑字は平日のみ (学休日のてく) 赤字は土・日・祝日 学休日 ▲ = 宇治山田駅前 行き
宇治山田駅前經由 伊勢市駅前		52	53	53	54	59	59	59	59	59	59	59	59	54	54	
宇治山田・伊勢市駅前經由 伊勢赤十字病院		31	22	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	28	28	青字は日・祝日のみ
五十鈴川駅前經由 内宮前		31	22	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	茶字は土のみ 伊勢赤十字病院行は 日・祝日運休 × 学校休校日運休
磯部バスセンター經由 御座港		12	17	14	14	22	22	22	22	22	22	22	22	22	17	学休日 = 三重県立 高校の春・夏・冬 休みの平日
磯部バスセンター經由 宿浦		44	44	59	52	52	52	52	52	52	52	52	52	47	0	橙字は伊勢丸經由 黄緑字は大宮口經由 ■は志摩病院經由

おかげバス 鹿海・朝熊 ルート	時刻	8	9	11	12	14	15	16
A回り ▶ いせトピア		12	52					
B回り ▶ 五十鈴川駅前 ▶ 朝熊町 ▶ 西鹿海 ▶ いせトピア		35	12	57	42	19		

おかげバス 二見 ルート	時刻	7	9	10	12	13	14	17
▶ 五十鈴川駅前		57	46	36	17			
▶ いせトピア ▶ 汐合 ▶ JR二見浦駅前 ▶ 松下広場		23	6	54	36			

(完全予約制) おかげバスデマンド 小木・田尻 ルート	時刻	9	10	11	12	14
▶ いせトピア ▶ 田尻町 ▶ ララパーク ▶ 伊勢赤十字病院		22	42	17		
▶ 五十鈴川駅前		5	55	50		



- ### 交通アクセス
- 近鉄宇治山田駅から
▶ 車で約10分
 - JR・近鉄伊勢市駅から
▶ 車で約10分
 - 近鉄五十鈴川駅から
▶ 徒歩約10分
 - 伊勢ICから ▶ 車で約3分

外来案内

- 診察受付時間 午前8時30分~午前11時30分
- 面会時間 午前7時~午後9時
- 休診日 土・日曜日・祝日
年末年始 (12/29~1/3)

市立伊勢総合病院
〒516-0014 伊勢市楠部町3038
TEL 0596-23-5111 FAX 0596-27-2315
http://hospital.city.ise.mie.jp